

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報(事後公表)

【担当課：政策企画室広報担当】

議 題	大阪市の広報について(改善に向けた意見聴取)
日 時	令和5年2月24日(金曜) 9時30分～10時50分
場 所	大阪市役所本庁舎5階秘書課会議室
出 席 者	(特別顧問・特別参与): 清水特別参与・山本特別参与 (職員等): 政策企画室(市民情報部長、広報担当課長 外)
論 点	SNSでの「伝わる情報発信」について
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・単に啓発や周知でも市民からするとあまり知りえない情報として価値がある場合もあるので、発信の要否を検討する際には気を付ける必要がある。 ・SNSの種類ごとに、参考として過去の投稿の良い例・悪い例を提示するの も一つ。文字数・画像の有無等でパターンを分けて推奨例を示すとよい。 ・SNSからのリンク先の画像があるといいが、その場合、見てほしいサイト がイメージできる画像になっているか注意が必要。 ・リンク先もなるべくシンプルにできると良い。そういったことを続けるこ とで、SNSが普段市政情報にあまり触れていない世代への情報発信ツール となり得る。 ・SNSが得意である職員や若い世代の感覚をリサーチして活用してはどうか。 ・投稿の際は、一人称をうまく使うと、アカウントへの親近感がわくためそ ういった点も気にすると良い。市民からペットや花などの画像の提供を受け るというのも良い。そういった生活者目線の投稿は区の広報の方がマッ チしやすいとは思うが、市の広報でも観光地の写真等の発信は可能と思わ れる。
結 論	・本日の助言を踏まえ、改善に向け検討を進める。
説明等資料	
備 考	
関 係 所 属 (部 課)	政策企画室市民情報部広報担当